

前週の子どもの様子から

**自分とのかかわり**  
 ・作りたいものがより具体的なイメージになり、こだわりを持って取り組むようになってきた。一緒に材料を選び、やり方を考えながら、自分のイメージが形になったり、できあがったものを使って遊んだりする楽しさを味わえるように支えている。一人ひとりのイメージが周りに伝わり、作ることから関わりが広がることも支えていきたい。  
 ・寒い日が続き、外へ出たがらない人もいるが、ドロケイや風揚げなどで思い切り走ると体が温まり、気持ちもほぐれる様子が見られた。また、竹馬や大縄跳びに根気強く挑戦する人もいて、友達同士で教え合うこともあり、少しずつできるようになる楽しさを味わっていた。

**人とのかかわり**  
 ・友達と遊ぶ姿が増え、関わり合いが楽しそうな一方で、仲の良い友達と一緒にいることにこだわったり、思いのすれ違いからいざこざになったりする様子も見られた。遊びを通して友達との関わりが広がり、思いを伝え合いながら遊ぶ面白さを感じられるよう支えていきたい。  
 ・あちこちでごっこ遊びを楽しむ姿が見られた。たくさんものを運び、友達と相談しながらイメージを合わせて自分たちの場を作ったり、一人のイメージから始めた警察ごっこや劇ごっこが周りに伝わり、遊びが膨らんでいったりなど、友達との関わりが広がり、深まるきっかけになっている。  
 ・牛乳パックの電車を走らせる線路が、これまでの廊下だけでなく、椅子や机を使って保育室の中まで長く伸びるようになった。2クラスの人が混ざりながら遊ぶようになり、互いの電車を見て作り方を真似たり、すれ違い方を伝え合ったりと、色々なやりとりが生まれていた。

**もの・こととのかかわり**  
 ・寒い日の朝、園庭で氷や霜柱が見つかり、嬉しそうに知らせる人から周りにも伝わっていった。洗って砂を落とそうとしたら溶けてしまったり驚いたり、どこに置いておいたら溶けないかを友達と相談したりして、心を動かしながら関わる姿が見られた。  
 ・誕生会で教師の音楽劇を観てから、『桃太郎』の劇ごっこが続いている。犬、猿、雉だけでなく、猫やうさぎなど色々な動物が登場し、桃太郎も何人も出てくるなど、子ども達らしい緩やかなストーリーで、徐々に参加して見る人が増えてきた。お客さんと呼ぶことも進んでいって、見せる意識よりも、役になりきり、みんなと一緒に動くことが楽しいという気持ちが伝わってきた。  
 ・水曜日は親子体操があった。親子の触れ合いをたっぷり楽しみながら体を動かすと気持ちもほぐれ、たくさん笑顔が見られる時間になった。

**\* 週のねらい**  
 ○寒さの中でも、思い切りからだを動かして遊び、気持ちよさや充実感を味わう。  
 ○友だちと関わる中で、自分の気持ちを表現したり、相手の思いに気づいたりする。  
 ○ものを丁寧に扱ったり、場を整えたりして、みんなで気持ちよく生活する。

環境の構成・教師のかかわり

**○寒さの中でも、思い切りからだを動かして遊び、気持ちよさや充実感を味わえるように**  
 ・前週の様子体操で親しんだ体操やダンスなど、ウォーミングアップを兼ねて取り入れつつ、両クラスの子どもが混ざり合って楽しめるよう教師も一緒に体を動かす。  
 ・冬の自然への気づきや驚きなどを共感的に受けとめ、一人ひとりの気づきが周りに広まっていくことを大切にする。 ※霜柱・氷  
 ・学年やクラスを超え、遊びを通して出会った友達との関わりを十分に楽しめるよう、教師間で連携して支える。

**竹馬・大縄跳び**  
 ・年長児の姿に憧れてやってみようとする意欲を受けとめ、挑戦する楽しさを味わいながら、出来た嬉しさが自信になっていくよう支える。

**走る(ドロケイ・駅伝・風など)**  
 ・教師と一緒に動きながら、初めてやってみる人も安心して取り組めるように支え、寒さの中でものびのび体を動かして遊べるようにする。

**○友だちと関わる中で、自分の気持ちを表現したり、相手の思いに気づいたりできるように**  
 ・友達とのやりとりを通して、自分とは違う感じ方や考え方に触れている。戸惑いつつも、考えたり、関わる面白さを味わったりできるように援助する。  
 ・一人ひとりの思いの表し方を受けとめつつ、相手の気持ちになって考えてみるができるように、教師が言葉を補ったり、共に考えたりする。  
 ・友達が作ったモノややっているコトに興味を持って、自分からやってみようしたり、そのことをきっかけに関わりが生まれたりするように支える。  
 ・一人ひとりの良さや面白さが充分に発揮され、互いに認め合う雰囲気子どもたちと一緒にやっていく。

**劇ごっこ**  
 ・誕生会をきっかけに始まった桃太郎の劇ごっこは、誰でも入りやすい雰囲気を作りながら、色々な人と関わり合う楽しさを感じられるよう支える。

**○ものを丁寧に扱い、場を整えながら、みんなが気持ちよく生活できるように**  
 ・子どもたちが興味を持って取り組み始めたことを支え、より深く考えたり、工夫したりする面白さを十分に味わえるようにする。  
 ・友達と考えを出し合いながら遊びを進めるとより楽しくなることが感じられるよう、遊びを支える。  
 ・使ったものを元に戻したり、遊びや生活の場をきれいにしたりなど、みんなが気持ちよく生活できる工夫を子どもたちと一緒に考えていく。

**製作**  
 ・一人ひとりのイメージに合わせて材料や使い方を一緒に考えながら、丁寧に作り上げる満足感を味わい、その人らしい表現が自信につながるようにする。  
 ・友達に刺激を受けてやってみようとする意欲を認め、作る過程や作ったものを介して友達とつながっていくように援助する。

**独楽回し**  
 ・一人ひとりが試行錯誤して取り組む姿を受けとめながら、子ども同士で教え合う姿も大切に、場を作ってみんなで楽しめる雰囲気をつくる。

**お弁当**  
 ・友達と会話をしながら食べている雰囲気を大事にしつつ、みんなが落ち着いて味わって食べられるように配慮する。

**片付け・集まり**  
 ・みんなで暮らす場をきれいにする気持ちを持てるよう、一人ひとりの取り組む姿を認め、励ます。  
 ・場が広がり、ものをたくさん運んで遊ぶようになってきているため、時間に余裕をもち、見通しをもって片付けられるように配慮する。  
 ・集まりの時間には、絵本や紙芝居を見たり、歌を歌ったり、ゲームをしたり、話題を共有したりなどして、みんなで過ごす楽しさや繋がりを感じられるようにする。

**\* 節分(豆まき)**  
 ・豆をまく意味、鬼を追い払うことなどについて話題にあげ、伝統行事の意味を感じられるようにする。(豆の扱いに充分配慮する)  
 ・年長児が始めていく豆まきの雰囲気を感しながら過ごす。弁当前に豆の箱をもらい、降園前に年長児のオニに向かって、三和土から園庭へ豆をまく。

2月2日(月)	3日(火)	4日(水)	5日(木)	6日(金)
9:00~9:15 登園 身支度・手洗い・水分補給 自分の選んだ遊びに取り組む	9:00~9:15 登園 身支度・手洗い・水分補給 自分の選んだ遊びに取り組む	9:00~9:15 登園 身支度・手洗い・水分補給	9:00~9:15 登園 身支度・手洗い・水分補給 自分の選んだ遊びに取り組む	<公開保育研究会> 9:00~9:10 登園 身支度・手洗い・水分補給
園庭・お山/砂場・固定遊具・ドロケイ・駅伝・風揚げ・大縄跳び 竹馬・霜柱探し など 保育室・廊下/ままごと・描画・製作・積み木・ニューブロック・ ごっこ遊び・電車・独楽回し など	10:45 片付け トイレ・手洗い・弁当準備 11:20 弁当 自分の選んだ遊びに取り組む	10:30 片付け トイレ・手洗い・身支度・水分補給 集まり 11:15 降園 自分の選んだ遊びに取り組む	10:45 片付け トイレ・手洗い・弁当準備 11:20 弁当 自分の選んだ遊びに取り組む	10:30 片付け トイレ・手洗い・身支度・水分補給 集まり ※外靴・紅白帽持ち帰り 11:15 降園
12:30 片付け トイレ・手洗い・身支度・水分補給 集まり 13:15 降園	10:40 片付け *年長児のお店に豆まきの箱を買いに行く トイレ・手洗い・弁当準備 場を整えて弁当 自分の選んだ遊びに取り組む 12:30 片付け トイレ・手洗い・身支度・水分補給 *年少備から豆まきスタート 集まり 13:15 降園	12:30 片付け トイレ・手洗い・身支度・水分補給 集まり 13:15 降園	12:30 片付け トイレ・手洗い・身支度・水分補給 集まり 13:15 降園	
手遊び・ゲームなど：なべなべそこぬけ・お茶を飲みこみ・フルーツバスケットなど				
絵本・紙芝居：冬に関するもの・おしおのぼうけん・いやいやえんなど				